



日本チェンバロ協会 2018 年度 特別例会（通算：第 38 回）

ジョセフ・ガショー リサイタル & 公開講座

リュートとチェンバロのつながりを探るー
エール・ド・クールとヴィオール作品とともに

2015 年にアメリカの教育システムを紹介してくださったガショー氏を再びお迎えいたします。今回のテーマは「リュートとチェンバロのつながりを探る」。マスタークラスでは 3 名の受講者を募集します。エール・ド・クールの通奏低音 1 名、フランスのヴィオール作品の通奏低音 1 名、チェンバロ・ソロ（ルイ・クープランかダングルベールの作品）1 名とします（選曲自由、通訳あり、1 人 30 分）。レクチャーとリサイタルでは、テーマに関連してルイ・クープラン、ダングルベール、エヌモン&ドニ・ゴージェ、ブクステフーデなどの作品を取り上げます。毎年コンスタントにジュリアード音楽院へと学生を送り込み、教育者としても実績をあげているガショー氏のアプローチに、ぜひご注目ください。

演奏・講師 ジョセフ・ガショー（ミシガン大学教授）Prof. Joseph Gascho

チェンバロ奏者・指揮者。ミシガン大学音楽学部教授。ソリストや通奏低音奏者として、またオペラや合唱指揮者として活躍する一方、楽譜の校訂や編曲・編集、CD のプロデュースなど、多方面で活躍する。ジョージ・ワシントン大学、アメリカン大学、ピーボディ音楽院、オーバリン大学バロック音楽研究所でも教鞭をとる。2002 年ジュロウ国際チェンバロコンクール優勝を初め受賞歴多数。2012 年にデビュー CD を、また 2014 年に彼が率いるアンサンブル「ハルモニアス・ブラックスミス」の CD をリリース。

これまでにナショナル・シンフォニー・オーケストラ（カーネギー・ホール）、ケネディーセンター・オペラ（ケネディーセンター）、タリス・スコラーズ、フォルジャー・コンソート、ワシントン・バッハ・コンソート等と共演。オペラ分野では 2013 年、メリーランド・オペラ・スタジオにて「イドメネオ」、またジョージ・ワシントン大学にて「ディドとエネアス」のプロデュースと指揮を行う。メリーランド大学修士課程、ピーボディ音楽院博士課程修了。

日時 2019 年 3 月 2 日（土）15:00～17:00 リサイタル（14:30 開場）

17:30～20:00 公開講座・マスタークラス（17:15 開場）

会場 Space 庵 <https://space-an.com/> 最寄駅：有楽町線/副都心線「要町」 住所：板橋区中丸町 10-1

参加費 リサイタル 会員 3,000 円 / 一般（会員以外）3,500 円

受講料 会員 6,000 円 / 一般（会員以外）8,000 円 ※受講者はリサイタル無料

聴講料 会員 2,000 円 / 一般（会員以外）2,500 円

セット 会員 4,500 円 / 一般（会員以外）5,500 円

※リサイタルと公開講座・聴講のセット

◆申込方法◆ 日本チェンバロ協会のお申込みフォームよりお申込みください

<https://japanharpsichordsociety.jimdo.com/>

◆お問合せ◆ 日本チェンバロ協会 例会係まで

cembalo_events@yahoo.co.jp

件名に「チェンバロ協会 2018 年度特別例会」とご記入の上 ●お名前 ●お電話番号 ●リサイタル/受講/聴講/セットのいずれか ●会員/一般のいずれかを明記してお申込み下さい。



日本チェンバロ協会
Japan Harpsichord Society